



ふわふわ、いがいが、ひらひら～

親子で楽しむ秋のリズム♪



おおぶちそよ風こども園で、支援センターの活動を見学させていただきました。今回は、親子で楽しむリズムの時間です。子どもたちは保護者の方に抱っこをしてもらったり、手をつないだりしながらゆったりと体を動かしていました。乳児期の活動では、音楽に合わせて体を動かすこと、見る・聞く・触るなどの感覚を楽しむこと、そして大好きな人と一緒に「楽しいね」「おもしろいね」と気持ちを共有することが大切です。身近な秋の自然を感じられる教材と、親子のあたたかなかわりが組み合わせられた、心も体も弾む素敵なリズムでした。

くいさんこんにちは🍎

いがいがのついた栗に触れてみると、見た目は少しドキドキしますが、触ってみるとやわらかく、痛くありません。子どもたちは、指先でそっと触れたり、握ってみたりしながら、「どんな感じかな？」と感触を楽しんでいました。

最後は、トングを使って栗拾いです。保護者の方に手を添えてもらいながら、栗をつまんでかごへ。「とれたね！」と親子で喜ぶ姿が見られました。つまむ、運ぶ、離すという動きを楽しみながら、手指を使う経験にもつながっています。



自己紹介タイム！よく出沒する場所は？の質問にみなさん大盛り上がり



動物になって、探検にGO！
お友達と、タッチ👏
はじめまして！！



オーガンジーの布を使った遊びでは、ふわっとした軽さや、顔や体にかかったときの感触を楽しみました。布が揺れるたびに、子どもたちの目もキラキラ☆

秋の小さな落ち葉シャワー



最後のお楽しみは、もみじの葉っぱです。「いち、にの、さーん！」合図に合わせて、頭上からもみじの葉っぱがぱらぱらと降ってくると、子どもたちは手を伸ばしたり、葉っぱの動きを目で追ったり、親子の笑い声が広がっていました。

